

ニュース

日本一暮らしやすい都市へ

「政令指定都市・熊本」誕生

熊本市は4月1日、全国20番目の政令指定都市に移行した。九州では北九州、福岡両市に次いで3都市目。日本一暮らしやすい都市を目指すと共に、県政浮揚のけん引役としても期待されている。



▲熊本市の政令指定都市移行記念式典で式辞を述べる幸山政史市長（4月1日、市民会館崇城大ホール）

同日、市民会館崇城大ホールで、は、「自然に恵まれた住環境を生かされた記念式典で幸山政史市長は、日本一暮らしやすい政令市を



▲記念式典を盛り上げた熊本市立必由館高校和太鼓部の演奏

目指す」とあいさつ。九州の拠点都市としてさらなる飛躍を誓った。政令市移行に伴い設置された中央、東、西、南、北の5つの区役所では、2日から業務を開始。県から国道、県道の維持管理や都市計画決定、小中学校教職員の任免など、多くの事務権限が移譲され、財政面でも石油ガス譲与税、軽油引取税交付金、宝くじ発行収益金など中核市にない新たな財源が加わる。

同市東区東本町に新築された東区役所では、開所と同時に多くの区民が訪れ、それぞれの窓口で事務手続きを行った。また、区役所を拠点に公共交通空白地域を埋めるバスとして、6路線9系統を整備したコミュニティバス「ゆうゆうバス」の運行も始まった。

熊本市の人口は73万6625人（3月1日現在）。国が合併特例法で政令市の人口要件を70万人程度に緩和して以降7市目の移行で、国の緩和措置に基づく政令市としては同市が最後になる。



▲東区役所では開所と同時に多くの区民が訪れ、それぞれの窓口で事務手続きを行った

TOPICS

「ケロロ電車」で熊本をPR

熊本市は、人気漫画「ケロロ軍曹」のキャラクター約60体を散りばめた「ケロロ電車」を走らせている。幅広い年齢層に人気があるケロロ軍曹で政令市に移行した熊本市の知名度アップを図るのが狙い。運行は来年3月31日まで。

「ケロロ軍曹」は漫画が連載されアニメや映画にもなった人気作品。作者の吉崎観音さんは小中学校時代を熊本市で過ごしたという、ゆかりのある漫画家で、作品



▲幸山政史熊本市長（右）から城主証を受け取るケロロ軍曹



▲通町筋を走るケロロ軍曹のラッピング電車。来年3月までの期間限定で運行する



▲6路線9系統を整備したコミュニティバス「ゆうゆうバス」



▲東本町の税務大学校熊本研修所東隣に新築された東区役所

5月から休診日が変わります。

休診日 ◎第2・第3火曜日（但し、火曜日が5回ある場合は、第2・3・4） ◎第3以外の日曜日と祝日

土曜日と第3日曜日は午前・午後も診療を行っています。

5月	日	月	火	水	木	金	土
	*	*	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	*	*	*	

※黄色が休診日となります

患者様にはご不便をお掛け致しますが、これまで以上に患者様の立場に立った医療サービスの向上に努めます。ご不明の点は遠慮なく、スタッフにお尋ねください。



医療法人 社団 魁正会
服部胃腸科
〒860-0004 熊本市中央区新町2-12-35
☎096-325-2300
FAX096-352-4778
服部胃腸科 検索